



INAKEN PRESS

稲津けんご通信



【編集・発行】稲津けんご後援会 【編集責任者】稲津 憲護
【お問い合わせ】〒183-0041 東京都府中市北山町2-26-15
【電話】042-806-9777 【Eメール】inazu.kengo@gmail.com
【稲津けんご公式サイト】<https://inaken.gr.jp>

公式サイト



【稲津けんご9月議会後の談話】

今夏は猛暑日が多く、府中市内でも歴代最高気温 (40℃) を記録しました。そのこともあってか、一般質問や決算審議の中でも暑さに関する意見や質問が多く出ました。暑さが生活に悪影響を及ぼすことは多く、そのことで命が脅かされることもあります。暑さ対策でも、自助が難しい場面では公助が必要になると考えます。

命を守る政治に向けて

物価高が続き、それに見合う賃金上昇がない中、石破茂首相が退陣を表明。自民党内で総裁選が盛り上がる一方で政治空白が起き、国民の生活がないがしろになりました。稲津けんごは、国民のために動く「当たり前の政治」がいかに大切かを痛感しています。

今年に入って市民相談が増え、内容も命に関わる深刻なものが多くなっています。また、命や生きることを守る活動にも積極的に参加。「健康的で文化的な生活」を保障した憲法第 25 条を噛み締めながら、一歩ずつ着実に解決できるよう取り組んでいます。

【解決のため まず行動】



過労死した郵便局員について、日本郵便に責任を求める会がこの夏発足。稲津も合流して共に活動中です。



賃上げを求める集会にて。東京では最低賃金が1,226円となりましたが、全国一律1,500円を求めています。



地域のフードドライブ。食料を必要とする方は回を追うごとに増加。物価高の影響も色濃く出ています。



9月の府中市総合防災訓練。地元でも今後、防災訓練が予定されており、この経験を活かしたいと思いました。

立憲民主党 稲津けんごの動き

6月の都議選から間髪を入れず、参院選が執行されました。7月の猛暑の中、各党が力を入れて活動していきました。立憲民主党は当選者数がほぼ横ばい。辛うじて野党第一党となったものの、敗北と言わざるを得ない内容でした。

その後に行われた自治体議員とせんたいでは、党執行部に対して「トップダウンが過ぎる」「地方や地元を軽視した選挙戦だった」という厳しい意見もあがりました。これについては稲津も同感で、結党当時に掲げた「ボトムアップの政治」を取り戻すべきだと考えています。



分倍河原駅で、おくむらまさよし候補の応援。幅広い行動力を持つ候補だけに、応援にも力が入りました。



おくむら候補は惜敗となりましたが、今もライフワークとしている保育や防災に関する情報を積極的に発信中。



8月に開催された党自治体議員ネットワーク総会。全国各地から議員が集まり、積極的に意見を出しました。



長妻昭衆院議員の講演。自治体議員からは党執行部に対する意見や要望が多く、党の立て直しが急務です。

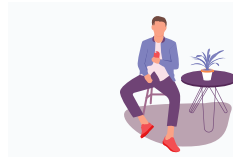
ふちゅ Pay で市内経済活性化へ

近年、府中市で実施されていたプレミアム商品券「ふちゅチケ」は、新たに地域通貨「ふちゅ Pay」としてリニューアル。通年利用できるようになります。

当初は2025年夏からの実施を予定していましたが、2025年9月29日時点では財務省に申請中とあり、開始時期が見通せない状況です。現在は武蔵府中商工会議所を中心に事前のPRが進んでいるところです。

ふちゅ Pay はスマートフォンにアプリをダウンロードし、セブン銀行やローソン銀行のATM、専用チャージ機でチャージした現金を「コイン」として利用します。紙ベースのふちゅチケを利用していた方には不便と感じられるかもしれません。

【ふちゅ Pay の主な特徴】



「ふちゅチケ」のアプリをお持ちの方は、ふちゅ Pay の利用開始日以降にアップデートすると利用できます。



ふちゅ Pay にチャージしたコインの他、キャンペーンによるポイントも支払いに利用できます。



ふちゅ Pay を導入する際、加盟店が新たに購入する機材はゼロ。レジ横に置くQRコードが提供されます。



加盟店が負担するふちゅ Pay の換金手数料は、大手キャッシュレス決済事業者より低く設定されています。

現金決済は本当に廃れるのか

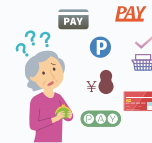
経済産業省によると、2024年のキャッシュレス決済比率は42.8%で、政府が目標としていた40%を達成しました。その多くがクレジットカードですが、今回のふちゅ Pay のようなコード決済や、Suica に代表される電子マネーがその後を追っている状況です。近年は、現金利用不可というレジや店舗も増えています。

しかし、現金にも利点があります。金銭管理がしやすいことや、不正利用されにくいことなどが挙げられます。警視庁は災害時の備えとして現金を持つことを推奨しています。現金決済が完全に廃れてしまうと、困る場面があることを忘れてはなりません。

【キャッシュレス決済 こんな事態に注意】



停電が起ってしまうと、キャッシュレス決済は困難を極めます。現金を持つことが安心につながります。



決済手段を多くすると、それぞれの管理が難しくなる場合もあります。管理しやすい量で使いたいです。



便利さやポイントに気を取られすぎて、余計なものまで買ってしまふことのないよう、気をつけましょう。



キャッシュレス決済の中には、故人のチャージ残高も含め、何も相続できないものがあるようです。



稲津けんご 略歴

1968年北山町生まれ・西原町在住
北山保育所、府中七小、和光中、都立狛江高卒。
米・サウスアラバマ大学学士号、米・ピッツバーグ大学院経済開発学修士号取得。
1999年から2011年まで3期12年、府中市議会議員として活動。父の介護や民間勤務を経て2015年の市議選で返り咲き。現在6期目。

『稲津けんご通信 (INAKEN PRESS)』は
地域活動や政党活動など
議会以外での活動を紹介しています。

次回の通信は2026年4月発行予定です。
(2026年冬は市政レポートを発行します)

稲津けんご後援会 入会のご案内

本会は、稲津けんごの政治活動を支援し、府中市民対象の生活相談などを行っています。是非ともご支援を賜りますよう、お願いいたします。

稲津けんご後援会 (イナツケンゴコウエンカイ)

【ゆうちょ銀行】

振替口座:00120-4-586638

【多摩信用金庫 北山支店】

店番号:040 口座番号:0221857

会費:いずれも一口1,000円